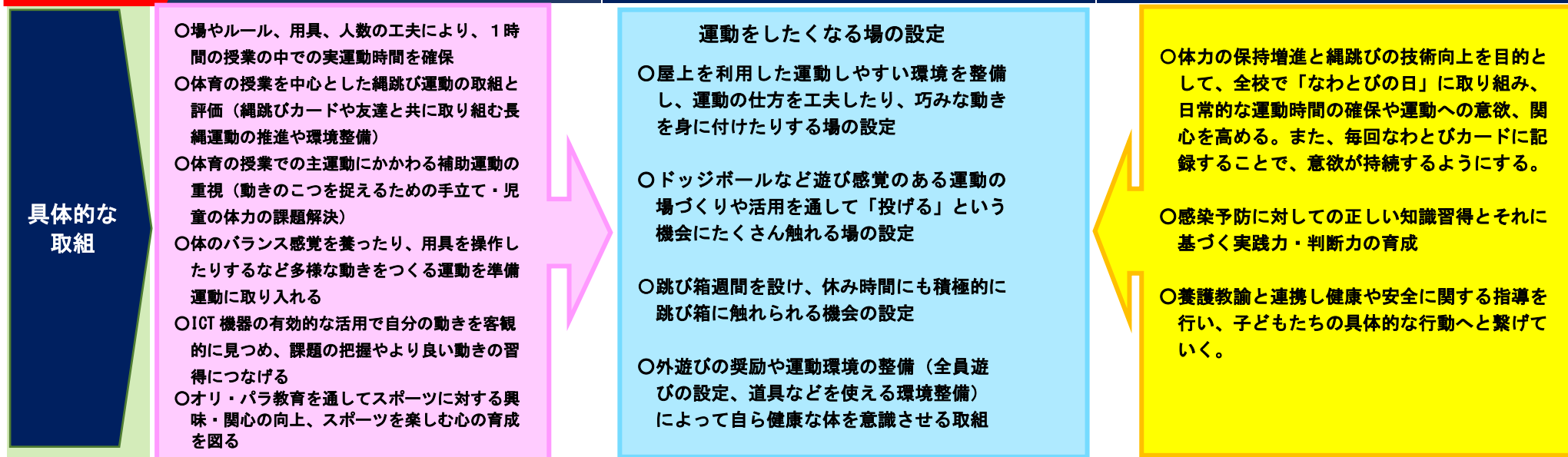


令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：24511
学校名：厚別西小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	握力・立ち幅跳び・ソフトボール投げは、 全国平均より上回る。 20mシャトルランは、全国平均と同程度である。	反復横跳びは、全国平均より下回る。	・全校児童で行う「なわとびの日」での縄跳びは、跳躍力や持久力の向上につながるだけでなく、様々な筋肉を使った全身運動であるので継続して取り組んでいく。個人の目標をもったり、仲間と長縄を跳んだりですることで楽しさを味わえるようにする。
体力・運動能力 <女子>	握力は、全国平均と同程度である。	全てのテストで、全国平均よりも下回る。 なかでも、反復横跳びは全国平均より下回る。	・クラス全員での遊びを奨励するなどして日常的にボール運動に親しむ習慣が、体力テストの結果にも反映されたものと考える。
運動・スポーツへの意識、 運動習慣	「運動やスポーツをすることが好き」「体育の授業は楽しい」と回答する子どもの割合 R7 男子 <u>90</u> % 女子 <u>53</u> %	体育の授業を除く1週間の総運動時間が60分未満の「ほとんど運動しない子ども」の割合 R7 男子 <u>0</u> % 女子 <u>0</u> %	・運動について肯定的な思いをもっている児童が多くいる一方で、否定的な思いをもっている児童も少なくはない。休み時間に運動しやすい環境を作ったり、仲間と一緒に体を動かす楽しさを実感できるような授業づくりをしつづける。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自らの健康づくりを図る取組の充実
-------	-----------------	-----------------------	-----------------------



家庭・地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> ○外部に出前授業を依頼し、選手や監督と一緒に体を動かすことを通して、運動の楽しさを実感し、運動への意欲に繋げる。 ○家庭と連携して健康的な生活づくりや体力向上を図るために、懇談会や学校便り等で、家庭に向けて発信していく。
---------------------	---

